

昭和館と学校をつなく広報誌



カズコちゃん

昭和館 だより

高等学校用
第4号

平成20年3月20日発行



東京オリンピックの表彰台（復元）

特別企画展

オリンピック 栄光とその影に ～アムステルダム大会から東京大会まで～ 2月23日(土)→4月10日(木)

近代オリンピックは、第1回アテネ大会が明治29年(1896)に行われ、今年の北京大会は夏季オリンピック大会の第29回目にあたります。先の大戦ではオリンピック自体が中止になり、終戦後の昭和23年(1948)に行われた第14回ロンドン大会では、日本選手は出場が許されませんでした。人々の夢と希望と憧れであったオリンピックにも、戦争は大きな影を落としました。本展では、昭和に入って最初のオリンピックである第9回アムステルダム大会から、戦後の第18回東京大会までを通して、日本とオリンピックの関わり、戦争とオリンピック、日本人メダリストの活躍やエピソードなどを紹介します。

展示資料のご紹介

ポスター「東京オリンピック」

昭和39年(1964)に開催された第18回東京大会の公式ポスターです。亀倉雄策によりデザインされ、36年2月の発表後10万枚が配布されました。このポスターデザインは内外より多くの注目を集め、イタリアのミラノ・デザイン賞、日宣美・会長賞、ADC金賞など数々の賞を受賞しました。



特別企画展について聞いてみました。

- 大江、西田の友情のメダルを初めて見る事ができ、そのエピソードにも感激しました。
- マー坊のマンガがすごくおもしろかった。
- 生まれる前のオリンピックについて身近に感じる事ができた。東京オリンピックのことが知れて良かった。

がっくくらが ～蔵書紹介～

「戦争間き歩き 生きてます」

フォトジャーナリストが戦争を体験した110人の元兵士を訪ねて、生の声を取材・撮影したルポルタージュです。

戦後60年以上が経過し、風化しようとしている戦争の記憶。しかし体験者の中には、まだまだ心の整理がつかない人々がたくさんいることを実感させられます。高校生の皆さんにも、そうした戦争の無惨さを感じ取ってもらえるのではないのでしょうか。



展示品から ～收藏品紹介～

墨塗り教科書・暫定教科書

昭和20年(1945)から21年にかけて使用された教科書です。終戦後に使われたこれらの教科書は、戦中の教科書の中の軍国主義的だったり、民主主義に反するような内容の部分に墨で塗ったり、切り取ったりしています。



翌年より発行された暫定教科書は、それまでの「墨塗り」部分を除いて再編集されたもので、1色刷りで複製本、挿し絵はなしといった粗末な作りでした。また、1度に印刷が間に合わなかったため、前期分が数冊に分けられて順次配布されました。

歴史を語るこの一枚



制限速度20マイル(昭和22年)

あらゆるものが不足した戦後、ガソリンも同じでした。そこでタクシーの代わりに昔ながらの人力車が走っていました。当時は外国人向けの看板がいたるところにあり、後ろの20MPH(20マイル=時速約32キロ)の表示が不思議な感じです。

●仕事内容

総務課で、広報全般、団体対応、備品の管理等、資料館運営の裏方的仕事をしています。

●印象に残る出来事

昭和館に就職して、初めて自分が中心となって、編集、制作した昭和館だよりが納品された時です。

●最近ハマっている事

美術館見学です。日本画、洋画どちらも好きで、2週間に1回は、上野の博物館等に行きます。



総務部
K.F

昭和館のお仕事紹介

●仕事内容

司書の仕事にはいろいろありますが、そのひとつに、利用者の方が調べたいテーマの参考になる資料探しをお手伝いする「リファレンス・サービス」という仕事があります。

●印象に残る出来事

「国会図書館にも無かった資料なのに」と喜んでいただいた時は嬉しかったですね。

●最近ハマっている事

絵本。先日、長年探していた絵本を見つけました。興奮しました!

図書情報部
S.A



●仕事内容

主に、寄贈資料に関する受入れ手続きから保管までの作業を行っています。春・夏に開催される企画展、準備をしたり年に2回の巡回展では、いろいろな人との出会いがあります。

●印象に残る出来事

資料交換後、新しく展示された資料を寄贈してくださった個人の方が来館されることがあります。とても喜んでいただけた笑顔が一番印象深いです。

●最近ハマっている事

一人旅です。それぞれの旅先ごとに、好きな雑貨のお店・本屋さん・甘いモノを探して巡っています。

学芸部
N.K



ご意見をお聞かせ下さい。

本紙を読まれたご感想、昭和館へのご意見、また実際に見学された際のご感想等を下記にお送りください。今後の編集と、館の運営の参考にさせていただきます。



昭和館

〒102-0074 東京都千代田区九段南1-6-1 昭和館 総務課
☎03-3222-2577 ☎03-3222-2575 toiwase@showakan.go.jp

ジュニア・インターンシップ

当館では、高校生の皆さんの社会体験の一環として、ハローワークの紹介により、ジュニア・インターンシップ(就業体験)事業を、開催しています。参加の高校生の皆さんには、実際の各部署の様々な業務を体験していただいています。毎年8月に行われ、19年度は、東京都千代田区内にある神田女学院高等学校、東洋高等学校の生徒の方々に参加しました。